

自動温度調節換気扇

空動扇 solar

くう

どう

せん

電源一切
不要



電源不要のエコドライブ、ハウス内の温度を自動で調節

特徴

- ①自動でハウス内の温度・湿度を管理でき**作業効率がUP**します。
- ②空気の循環により、高温障害や病害虫から、農作物を守ります。
- ③ハウス内の降温対策で、農作業時の**熱中症**から人を守ります。
- ④**台風・強風**から大切なハウスを守ります。
- ⑤ハウス内に気流を作り、より露地栽培に近い環境を作り出し、作物の**生育環境**を整えます。

空動扇 solar は風力だけではなく太陽光まで利用した「無電源換気扇です。」

ハウス内の温度・湿度を自動調整し、空気を循環させることにより、カビや病気の発生を防止、より露地に近い環境を作り出し作物の生育環境を整えます。

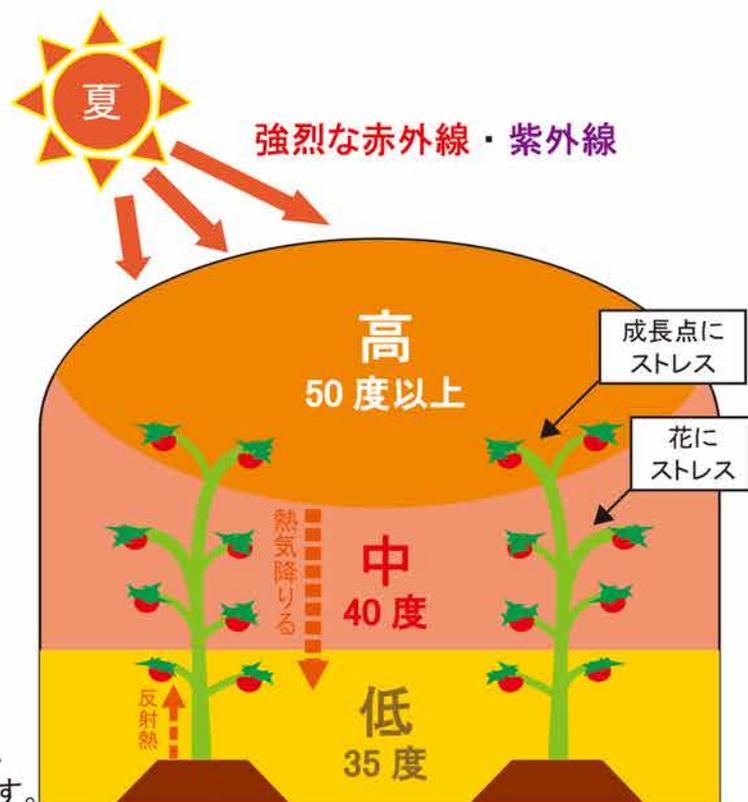
<高温・多湿対策>

密閉された空間では、上部から空気は暖められ、下部に降りていく事になります。温度は基本的に高いところから低いところへ移動しますので、ハウスの中はまるで**コタツ**のようになってしまいます。

主な温度上昇の原因は、**赤外線**です。外気温が低くても、光が強くなり始める2月ころから赤外線も強くなり、ハウスの温度は上がりやすくなります。

人間と一緒に、低温時は「**頭寒足熱**」、高温時はなるべく血管（植物でいう維管束や根）を冷やす必要があります。まずはハウス上部から熱気を抜くこと、畝の温度はなるべく適温を目指す管理が必要です。

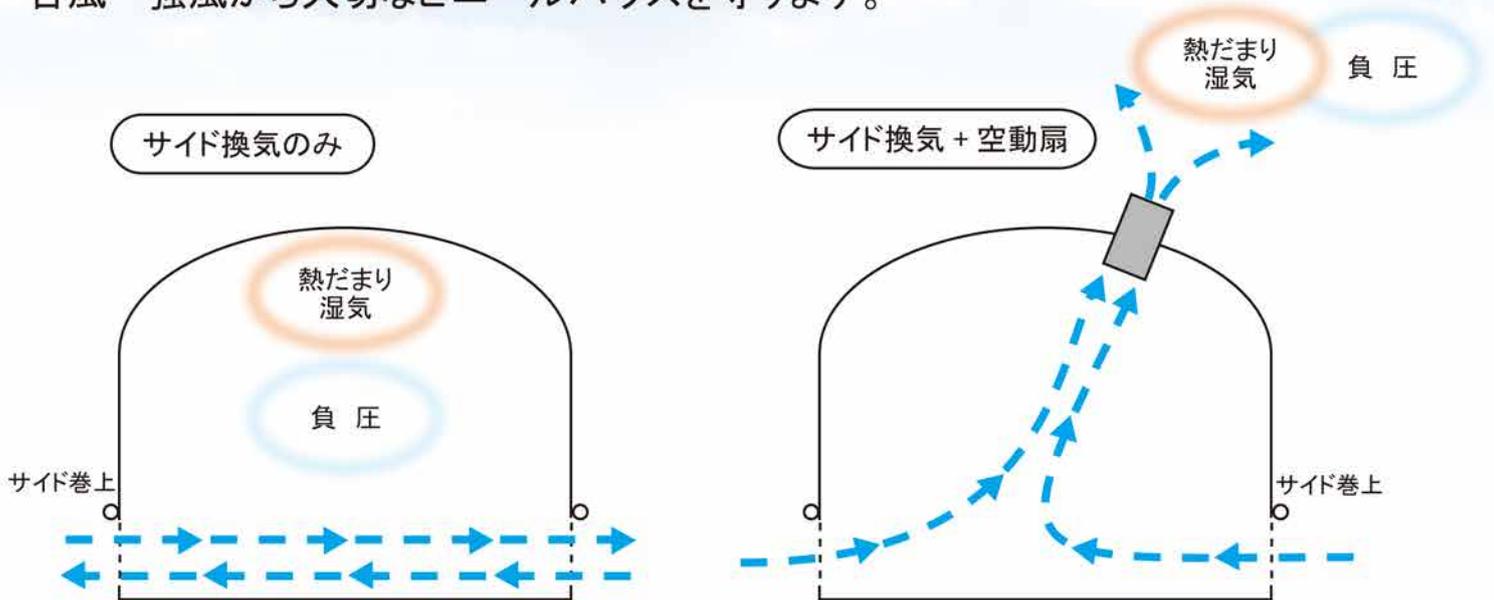
空動扇の導入により、高温・多湿障害、病害虫の軽減、ムラのない空気循環により、生育の均一化が期待できます。



※温度は目安です。

空動扇 solar は、安心・安全！！

ハウス内の降温対策で農作業時の熱中症を予防し、人を守ります。
台風・強風から大切なビニールハウスを守ります。



天井部の熱だまりが逃げず、ハウス内の温度が下がらない。
台風・強風時には溜まった負圧の逃げ道がない。

空動扇を導入する事により、外部の新鮮な空気を取り込み熱だまりと湿気を排出し、ハウス内の温度・多湿障害の軽減になります。また、光合成に必要なCO₂の不足を防ぎます。
台風・強風時には、空動扇のファンは激しく回転しビニールハウス内の気圧を下げます。したがってビニールとパイプが密着し抵抗性が低くなったビニールハウスのパタつきや浮き立ちを軽減します。
停電時でも、ソーラーパワーで動くので台風後に起こりやすい高湿度化を軽減します。

設置方法 シンプルで取付簡単！設置後のメンテナンスも殆ど必要ありません。 電源不要！配線工事一切無用！



コンパスカッターを用いて直径15cmの穴を開けます。



空動扇を下からビニールに差し込みます。



補助パイプを添えて空動扇を挟み込むように固定します。



写真のような収まりで空動扇設置完了！！



上部のソーラーパネルが南向きになるように調整してください。